

## 授業改善推進プラン 成果と課題

氏名（ 田邊 しのぶ ） 担当教科（ 国 語 ） 学年（ 1 学年 ）

### 目指す授業

課題解決学習・意見のシェアを通して、他人の考えを聞き、自分の考えを深められる授業



### 授業・アンケート等の課題分析

「わかったと感じる機会がある」「学ぶ楽しさを感じる」という項目に対して、あてはまる、まあまああてはまると答えた生徒が、それぞれ76%、74%と減少している。

「生徒の間で学びあう活動を通して、他人の考えを取り入れ、自分の考えを広げたりすることができている」と感じている生徒は94%と高い数値である。



### 成果と課題

#### 成果

単元の最初と最後に感想を書くことで自分の考えを振り返り、考えを深められるようになってきた。文章を書くことへの抵抗感が低くなり、文章の内容、量とも向上が見られる。

#### 課題

「学ぶ楽しさ」を感じることができるように教材を選定していくことが必要である。また、読解が苦手な生徒が達成感をもつことができるように課題の選定をすることも課題である。

## 授業改善推進プラン 成果と課題

氏名 ( 田邊 しのぶ ) 担当教科 ( 国 語 ) 学年 ( 2 学年 )

### 目指す授業

課題解決学習・意見のシェアを通して、他人の考えを聞くことで自分の考えを深められる授業。



### 授業・アンケート等の課題分析

「自分の考えを書いたり、発表したりする機会がある」と答えた生徒はあてはまる、まあまあ当てはまるを合わせて90%、「他人の考えを取り入れ、自分の考えを広げることができている」と感じている生徒は89%であった。「学ぶ楽しさを感じる」生徒は84%であり、他の項目に比べ数値が低い。



### 成果と課題

#### 成果

文章を深く考えて読み取ることができるようになってきた生徒が増え、それが文章を書く意欲や表現力の向上につながっている。学習活動の中で、自分の考えを広げたり、深めたりできるようになってきた生徒が増えた。

#### 課題

「学ぶ楽しさを感じる」生徒は増えていないので、教材や発問の工夫を行い、学びの中での達成感が得られるように努める。

自分の考えを持つことができているのに発言を積極的にできない生徒がいる。自信をもって発言ができるように、考える時間の確保や課題の設定の工夫をする必要がある。

## 授業改善推進プラン 成果と課題

氏名（ 田邊 しのぶ ） 担当教科（ 国 語 ） 学年（ 3 学年 ）

### 目指す授業

課題解決学習・意見のシェアを通して、自分の考えを他人の考えを聞くことで深められる授業



### 授業・アンケート等の課題分析

質問紙調査によると、「自分の考えを書いたり、発表する機会が与えられたりしている」と感じている生徒は当てはまる、まあまあ当てはまるを合わせて95%であった。一方で、「他人の意見を取り入れ、自分の考えを広げたりすることができている」と感じる生徒は減少している。



### 成果と課題

#### 成果

作品に対してじっくり取り組むようになり、文章に対して自分なりの考えを持つことができるようになってきた。自分の意見を述べることができると同時に、クラスメイトの意見の良さを評価できるようになっている、また、クラスメイトのスピーチに対して、話し手の言いたいことを考えた質問ができるようになってきた。

#### 課題

「わかった、できたと感じる機会がある」「学ぶ楽しさを感じる」と回答する生徒が減少している。学年が上がり、抽象的な文章が増えていく中で、学ぶ楽しさを感じられるような発問を工夫する必要がある。より相手に伝わる文章を書く力の育成のために、語彙を増やし、豊かな表現力が身に付けられるよう指導していく。